

事業番号	08 03 09	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	「スノーリゾート信州」プロモーション事業費			担当課	部局	観光部	
					課・局・室	観光誘客課	
総合5か年計画	プロジェクト	2-1-6 農山村産業クラスター形成プロジェクト		E-mail	kankoshin@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興 1) 選ばれる観光地づくり		実施期間	H20 ~		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	市町村、民間団体との連携による委員会が主体となって、県内スキー場の利用者拡大に向けたプロモーション活動を行うとともに、従来のスキー場のイメージを転換し、地域としての魅力に満ちた新たなスノーリゾートの形を発信する。							
現状(予算編成時)	○県内スキー場の利用者数等の推移 スキー場利用者数「ピーク時の約3割」 H4 2,119万人→H26-27 709万人 スキー場数「ピーク時の約8割」 H8 110か所→H26-27 94か所(うち営業85)							
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】					
	県民との協働による実施: 実施中		民間、市町村との連携・協力により、長野県への誘客促進を図るため					
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)							
	スキー場利用者数「700万人以上」を目標とする。 (予算要求段階では平成27年度の目標値715万人を参考にしてはいたが、平成28年7月の正式な総会において、雪不足によるスキー場利用者数の落ち込みを回復すべく、700万人を維持することを決定した。)							
	② 事業内容 (単位:千円)							
		項目	実施方法	H28事業実績		H28	H29	
					(当初)	(決算)	(当初)	
	「スノーリゾート信州」プロモーション委員会負担金	負担金	スキー誘客イベントの開催・出展、各種媒体によるPR	15,120	15,120	15,120		
	「スノーリゾート信州」のプロモーション	直接	新聞雑誌広告掲載の実施	3,015	3,015	3,015		
			合計	18,135	18,135	18,135		
事業コスト	区分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度			
	予算額	前年度繰越						
		当初予算	18,135	18,135	18,135			
		補正予算						
		合計(A)	18,135	18,135	18,135			
	Aの財源	一般財源	18,055	18,055	18,135			
		県債						
		国庫支出金						
		その他	80	80	0			
	決算額(B)	17,794	18,135					
概算人件費	職員数(人)	2.00	2.00	2.00				
	概算人件費(C)	16,552	15,828	15,828				
概算事業費(B(A)+C)	34,346	33,963	33,963					
成果目標の達成状況	項目	H26末	H27末	H28		H29		
				目標	成果	達成状況		
	スキー場利用者数	709万人	596万人	700万人	661.4万人	未達成		
目標に対する成果の状況	スキー場利用者数は、シーズン当初の雪不足により12月が2シーズン連続の減少となった。特に、木曾路エリア・北アルプスエリアにおいてはシーズンを通して大きく影響を受けた。							

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	今後、県・市町村・索道・民間事業者が一体となり、シーズン始めの盛り上げや、雪を中心とした振興策を実施し、引き続きスキー人口の底辺拡大に取り組む。